



Vol.15 | 2014 秋号

# 文化飛翔

bunka-hisho

平成 26 年版

報告 ~平成 26 年度の取組~

よこがお ~会員紹介~

トピックス&インフォメーション

リレーエッセイ 文化の小径

YAMAGUCHI CULTURAL FEDERATION

山口県文化連盟会報

# 報告

## 平成26年度の取組

### 理事会及び総会を開催

平成26年度理事会及び総会を6月4日(水)にホテルニュータナカ(山口市)で開催し、平成25年度事業報告及び収支決算、平成26年度事業計画及び収支予算などが承認されました。



### 平成25年度事業報告及び収支決算

平成25年度事業として実施した、地域の文化芸術活動支援事業(講師の派遣)、会報の発行等、第7回山口県総合芸術文化祭事業について承認を受けました。

### 平成26年度事業計画及び収支予算

事業計画として、地域の文化芸術活動支援事業(講師の派遣)、会報の発行等、第8回山口県総合芸術文化祭の実施が決定されました。

### 役員改選について

会長	上田 俊成	長門文化協会顧問
副会長	野村 忠司	下関市文化連合会会長
副会長	加藤 耀子	山口県洋舞連盟理事長
理事	藤麻 功	柳井文化連盟顧問
理事	廣中 典夫	光文化協会会長
理事	松原 清	山口文化協会会長
理事	中村 克衛	山陽小野田市文化協会会長
理事	重広 昭雄	山口県吹奏楽連盟顧問
理事	陶山 祐二	山口県詩人懇話会会長
理事	宮本歌 千穂	山口県邦楽連盟理事長
理事	西村 佳子	山口県高等学校文化連盟会長
理事	原田 隆	山口県中学校文化連盟会長
監事	増田 肇	(公財)山口県文化振興財団常務理事
監事	三吉 忠光	(公財)岩国の文化を育てる会評議員

任期(2年)満了に伴い役員の改選が行われました。吉村理事、大野理事、末貞監事には、長い間、連盟の運営に御尽力いただきありがとうございます。

後任の理事と監事には、廣中典夫氏(光文化協会会長)、原田隆氏(山口県中学校文化連盟会長)、増田肇氏(公財)山口県文化振興財団常務理事)が選任されました。

### 文化交流パーティを開催

総会終了後、当連盟の会員と本県の文化芸術の振興発展に御貢献をいただいている方々が一堂に会し、ネットワークを広げるため、恒例の「文化交流パーティ」を開催しました。



オープニングでは、「山口県民謡連盟」の皆様、「下関ふくばやし」と「花の奇兵隊」を披露していただき、地域の食文化や歴史を唄ったメロデーに皆さん熱心に聞き入っておられました。

参加された皆さんは、思い思いに語り合ったり、情報交換をされたり、あるいは一緒に記念写真を撮られるなど、分野を超えた方々との交流を楽しまれました。



最後は、県洋舞連盟の加藤理事長や日本舞踊協会山口県支部の坂東相談役をはじめとする女性達の万歳三唱で締めくくり、賑やかで盛大なパーティは幕を閉じました。

注目

### 地域の文化芸術活動を一度利用してみませんか

講師(指導者)紹介・派遣事業

当連盟では、県内各地域で行われる各種文化教室、学校での部活動等での実技指導などを行う講師(指導者)を紹介・派遣し、地域の文化芸術活動をサポートする事業を行っています。

ご利用いただいた地域では、毎年、継続するケースも多く、専門家による指導が喜ばれています。

#### ◆実施の流れ

- ①申込み(利用者) ↓ ②講師紹介(事務局) ↓ ③打合せ(講師・利用者) ↓ ④実技指導・講座等実施

#### ◆経費負担

利用者(申請者)には、お花やお菓子などの材料費のみご負担いただきます(講師への謝金、交通費は不要です)

講師には、山口県文化連盟の負担で、一回の指導につき2,000円(税額控除後)と交通費の実費を支給します。

#### ◆お問い合わせ先

山口県文化連盟事務局  
〒753-8501  
山口市滝町1-1



山口県文化振興課内  
TEL 083-933-2610

# 第8回 山口県総合芸術文化祭

## メインフェスティバル

詩と音楽のフェスティバル

「遊びたがる言葉たち」―ことばであそぶ・おんがくであそぶ―

開催日：十一月二十四日(月・振休) 十四時開演(十三時三十分開場)

場 所：周南市文化会館

入場無料・要入場整理券

申込期限：十月三十一日(金) 消印有効

お申し込み・お問い合わせ先：山口県総合芸術文化祭実行委員会事務局

電話 083-933-2610

FAX 083-933-4829

Eメール a19300@pref.yamaguchi.lg.jp

H P <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a19300/festa/>

※観覧を希望される方は、電話でお問い合わせいただくか、ホームページで申込方法をご確認ください。

幼少期を周南市で過ごしたまど・みちおさん。まどさんの優しさやユーモア溢れる世界観を詩と音楽にのせてお楽しみください。  
ゲストで平生町出身のテノール歌手 中井亮一さん、秋吉台音楽コンクール室内楽部門一位でヴァイオリニストの会田莉凡さんが出演されます。

## ※山口県総合芸術文化祭とは・・・

2006年に開催した国民文化祭の成果を継承し、県民が文化に親しむとともに、文化芸術活動の成果を発表する場として開催するものです。

## 分野別フェスティバル

山口県文化連盟の分野別県域文化団体(音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野にわたるイベントを開催します。

※詳細は下記表で紹介しています。



会田莉凡



中井亮一

開催予定日	行 事 名	
	主 催 者	開催予定会場(市町)
8月1日(金)~3日(日) 8月8日(金)・11日(月) 8月12日(火)	第53回全日本吹奏楽コンクール山口県大会 山口県吹奏楽連盟	シンフォニア岩国(岩国市) 山口市民会館(山口市) 下関市民会館(下関市)
8月3日(日)	「子供対象指導の基本作品」講習会 (公社)日本舞踊協会山口県支部	山口市民会館(山口市)
8月31日(日)	第69回合唱コンクール山口県大会 山口県合唱連盟	シンフォニア岩国(岩国市)
9月5日(金)~8日(月)	第22回いけばな展 山口県いけばな作家協会	山口井筒屋(山口市)
9月7日(日)	第24回山口県民謡コンクール大会 山口県民謡連盟	防府市地域交流センター(防府市)
9月21日(日)	第62回山口県川柳大会 山口県川柳協会	ほしらんどくだまつ(下松市)
9月23日(火・祝)	第27回全日本マーチングコンテスト山口県大会 山口県マーチングバンド連盟	萩市民体育館(萩市)
9月28日(日)	洋舞フェスティバル 山口県洋舞連盟	山口市民会館(山口市)
10月4日(土)	体験型芸術文化事業 山口県邦楽連盟	下関市民会館(下関市)
10月5日(日)	第46回山口県邦楽大会 山口県邦楽連盟	下関市民会館(下関市)
10月13日(月・祝)	社交ダンスフェスティバル 山口県ダンス連盟	山口市民会館(山口市)

開催予定日	行 事 名	
	主 催 者	開催予定会場(市町)
10月19日(日)	第47回山口県母のコーラスフェスティバル 山口県母の合唱連盟	山口市民会館(山口市)
11月8日(土) 9日(日)	第55回山口県演劇祭 山口県演劇協会	宇部市文化会館(宇部市)
11月16日(日)	第51回山口県俳句大会 山口県俳句作家協会	下関市生涯学習プラザ(下関市)
11月23日(日・祝)	'14やまぐち県詩祭 山口県詩人懇話会	ホテル西の雅 常盤(山口市)
11月24日(月・振休)	第50回山口県歌人協会短歌大会 山口県歌人協会	岩国市民会館(岩国市)
12月6日(土)	第17回やまぐち創作文芸大会 山口県創作懇話会	宇部市立図書館(宇部市)
12月7日(日)	山口県和太鼓の祭典 山口県和太鼓連盟	岩国市民会館(岩国市)
12月14日(日)	第59回山口県交響楽団演奏会 山口県交響楽団	宇部市渡辺翁記念会館(宇部市)
12月14日(日) 26日(金) 27日(土)	第38回全日本アンサンブルコンテスト山口県大会 山口県管楽アンサンブル連盟	山陽小野田市文化会館(山陽小野田市)
12月21日(日)	第42回山口県芸術演奏会 山口県音楽協会	下関市生涯学習プラザ(下関市)
3月22日(日)	Jump!!super☆junior Dance Festival Vol.3 山口県ジャズダンス振興会	海峡メッセ下関(下関市)

## 由宇文化協会

会長 海嶺 弘志

〒740-1428

岩国市由宇町中央二丁目一―一五

(由宇文化会館内)

☎0827-93-0121

わが由宇町は、瀬戸内に面した青い海と、緑豊かな人間情緒あふれる文化の町として由宇文化協会が継承され早や三十二年。

現在は、少子高齢化社会で、会員数は五百三十名、グループ数は六十グループで企画調査文化部・創造創作文化部・芸能文化に区分けし、それぞれ趣味や健康、人との和を尊び内外などで活躍しております。

特に郷土史研究会グループは地元「民俗資料館」を活用し、由宇町の歴史文化を伝承してゆく為、近隣の小学生等に来館して頂き、農業・商業・工業・学業と幅広く学んで頂いております。又、月に一度、郷土にまつわる歴史文化として「歴史民塾」を昨年より開塾し多数のご来館をよんでおります。

又、地域協育応援団として、園・小・中学生へチャレンジ道場・ふれあい活動として数グループが園・学校へ出向き活躍いただいております。



歴史民塾講座風景



由宇歴史民族資料館

## 会員紹介 ▶ よこがお

### 山口県いけばな作家協会

会長 上村 豊裕

〒750-0002

下関市宮田町二丁目三一―一六

☎083-222-1345

#### 花の力

私は、若い頃いけばなのお稽古を始め、指導者となり、五十年近く花や人との出会いやふれあいを楽しんできました。今年作家協会会長となり、十六流派の花や百九名の会員の方々と新しく出会うことができました。花は私の心にたくさんの幸せを届けてくれます。

いけばな作家協会は、平成六年に発足し、人口十万人に対して、一人の会員を選出して活動しています。私たちの活動を二つ紹介します。

一つ目は「広報活動」です。毎年会員全員参加で下関市、山口市、周南市、岩国市、柳井市で作品展を行いました。「書・絵画・工芸」とのコラボレーション花展も企画し開催しています。今年は二十二回目の花展を第八回山口県総合芸術文化祭で九月五日から四日間山口井筒屋にて開催しました。来年は下松市開催を予定しています。二つ目は「奉仕活動」です。山口宇部空港、周南総合庁舎での花のおもてなし、各流派的行事への後援をしています。会員は、地域社会において、伝統文化としてのいけばな芸術の発展を願って活躍しています。私は、伝承活動として、文化庁委託事業伝統文化子ども教室を十年以上続けています。子どもたちに、豊かな心、日本の伝統などを生け花を通して伝えたいと思っています。

季節を感じさせ、生活に潤いを与え、人々をつなぎ、生活を充実させてくれる花の力をいろいろな活動を通して、みなさまに伝えていきたいと思っています。



# 山口県音楽協会

●会長 末廣 正巳  
 〒754-0001  
 山口市みらい町一丁目一  
 (山口芸術短期大学内)  
 ☎0836-0121-23000

昭和48年4月28日に初代会長・森本覚丹氏の提案で「山口県の音楽家の演奏及び創作活動を向上発展させ、音楽文化の普及に資することを目的」に「山口県音楽協会」が発足しました。その後、会長は石井洋之助、砂田坦、末廣正巳と変わりました。活動の主なもの「山口県芸術演奏会(旧山口県新人演奏会を含む)」です。山口県総合芸術文化祭の分野別フェスティバルとして県内各地の持ち回りで開催されています。山口県出身者及び在住者で第一線に於いて活躍中の優秀な音楽家による演奏会で、回を重ねるごとに内容も充実してきました。本年度の演奏会は第41回を数えようとしています。優れた才能と実力を備えた音楽家たちに演奏の機会と相互の研修の場を提供することも本協会の使命だと考えております。数々の感動の輪を広げることが、そして質の高い場を創りだすことが将来の発展につながると思います。又「作品募集」では新しい音楽作品を県内より広く募集し、その中から優秀な作品を選んで「山口県芸術演奏会」で発表演奏することで、山口県の作曲活動を奨励しています。加えてtys山口県学生ピアノコンクールを共催、国際現代音楽セミナー「秋吉台の夏」をはじめ会員の主催する多くの各種音楽行事への後援・協賛事業も行っています。平成20年には山口県文化功労賞を受賞しました。



第40回山口県芸術演奏会 2012.12.16  
 於：山口市民会館大ホール



第40回山口県芸術演奏会  
 (林 満理子)

このコーナーでは山口県文化連盟の会員の皆さんを紹介しています。

# 公益財団法人山口市文化振興財団

●理事長 中野 勉  
 〒753-0075  
 山口市中園町七丁目  
 (山口情報芸術センター内)  
 ☎0836-001-22222

山口市文化振興財団では、山口市から管理運営を受託しています。山口市民会館、中原中也記念館、山口情報芸術センターをはじめ、市内にある他の公共文化施設等を活用し、音楽演奏会、市民参加型コンサート、演劇公演、講座事業、展示、展覧会、教育普及事業等、年間をとおして企画実施しています。

特に、中原中也記念館は、平成二十六年二月、開館二十周年を迎えました。この間、中原中也記念館では、中也と中也に関わりのある近代文学資料の保存と研究を進め、さまざまな角度から中也に光を当てることで、中也の詩とその世界を広く全国に発信するとともに、中也研究の活動拠点としての役割を担ってきました。開館二十周年を迎え、中也の故郷・山口に住む皆様に、中原中也記念館の魅力をもっと感じていただくとともに、市外県外からも、中原中也を吸引力として山口にお越しいただけるように、さまざまな企画事業を、引き続き平成二十六年度においても実施しています。

山口市民の文化活動の育成及び支援事業といたしましては、当財団の目的及び事業に賛助する市民との連携を図るため、「公益財団法人山口市文化振興財団友の会 any(エニー)」の会員加入促進に努めています。あわせて、市民文化に関する活動状況、市内文化施設におけるイベント情報等を収集し、自主企画事業の広報並びに広く市民に情報提供する文化情報誌、「any」を年間四号発行しています。また、市民の自主的かつ創造的な文化活動を助成する「市民文化活動支援事業」を実施し、市民と一体となった文化振興を図っています。



20 中原中也記念館  
 開館20周年

当財団といたしましては、これからも、山口市における文化の振興を図るため、企画事業を実施し、市民の自主的で創造的な文化活動を支援促進し、個性豊かな地域社会の形成と市民生活の向上に寄与していきます。



# トピックス&インフォメーション

## 山口県からの お知らせ

### ◇文化情報やまぐち

県では、ホームページ「文化情報やまぐち」を通じて、県内で実施される文化芸術に関するイベント等の情報を県民の皆様提供しています。貴団体・施設が実施するイベント情報や募集案内等をPRしませんか？

■山口県の文化芸術情報満載のホームページ「文化情報やまぐち」のアドレス

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a19300/bunkajoho-yama/index.html>

※「Google」「Yahoo!」等で「文化情報やまぐち」で検索すると、簡単にアクセスできます。

文化情報やまぐちのホームページに掲載してあるエクセルの様式に必要な事項を入力して、メールで随時提出してください。毎月20日までに提出のあったものについては、翌月初旬にホームページにアップします。

■お問い合わせ・提出先

山口県文化振興課

TEL : 083-933-2610



FAX : 083-933-4829

E-mail : bunka-joho@pref.yamaguchi.lg.jp

のながる  
文化情報 やまぐち  
文化情報検索・発信サイト

## 山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館 企画展スケジュール


### ■ 山口県立美術館

企画展名	期 間	内 容
コレクション特別企画 雪舟と雲谷派	10/30 (木) ~ 11/30 (日) Ⓢ 11/10 (月)、17 (月)	県立美術館が誇る雪舟(重要文化財)3点の同時公開と、雲谷派の魅力をつわりやすく紹介します。 
超絶技巧! 明治工芸の粋 これぞ明治のクールジャパン	2/21 (土) ~ 4/12 (日)	近年話題の明治工芸。超絶技巧による精緻きわまりない作品を、世界一といわれる村田理如氏の秘蔵コレクションから紹介します。 

雪舟等揚筆  
《牧羊図(牧童)》  
山口県立美術館蔵

並河靖之  
《狹路図(平皿)》  
有線七五  
清水三年坂美術館蔵

### ■ 山口県立萩美術館・浦上記念館

企画展名	期 間	内 容
上方の浮世絵 -大坂・京都の粋と技-	9/9 (火) ~ 10/13 (月・祝) Ⓢ 9/29 (月)、10/6 (月)	海外で高い評価を受けている大坂・京都で版行された上方浮世絵を、約40年ぶりに展覧会として開催します。 
泥象 鈴木 治の世界 -〈使う陶〉から〈観る陶〉、 そして〈詠む陶〉へ-	11/1 (土) ~ 12/23 (火・祝)	鈴木治は、戦後の日本陶芸を代表する作家の一人です。没後初となる大規模回顧展では、約150点の作品を展示し、彼の足跡をたどります。

春好斎北洲「三代目中村歌右衛門の金輪五郎今国と四代目嵐小六のおみわ」大判錦絵  
文政4年(一八二二) 神戸市立博物館蔵(前期展示予定)

林  
満理子さん  
(音楽/声楽)



## 表彰

平成二十六年 春の文化芸術関係表彰受賞者

山口県芸術文化振興奨励賞



野坂  
和左さん  
(美術/陶芸)

特集

金工作家 山本 晃氏インタビュー

7月、重要無形文化財の保持者（人間国宝）に認定されることが決まった金工作家の山本晃氏。「切嵌象嵌※1」「接合せ※2」と呼ばれる代表的な技法を駆使し、金工芸に新たな魅力を見いだした山本さんの工房を訪ね、インタビューしました。



プロフィール  
山本 晃氏  
(70歳)

金工歴

昭和六十二年 日本伝統工芸展 NHK会長賞受賞  
昭和六十三年 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞  
平成九年 日本金工展 文化庁長官賞受賞  
平成二十五年 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞  
平成二十六年 MOA岡田茂吉賞大賞受賞

Q 金工作家の道を選んだきっかけは。

東京デザイナー学院卒業後、工業デザインの仕事をする傍ら、遊びでジュエリーを学んでいました。遊びではなくジュエリー作家になろうと決意し、30歳の時、光市に帰郷して工房を設けました。

35歳の時、山口芸術短期大学に勤め始めたのを機に、工芸の勉強を専門書を師匠代わりで学びました。失敗の連続でしたが。

Q 創作技法について教えてください。

端的に言えばジュエリーの技術そのままです。ジュエリーは各パーツをろう付け（金属と金属を別種の金属を溶かし接合すること）して形を作っていきますが、このろう付け技法が私の制作工程の基本なのです。

作品を制作するにあたり、まず色金を開発

しました。

自分の意図する表現のため、金銀銅を混ぜ合わせて、明るいグレーから濃いグレーまでの15種類の色金を作りました。

それまで工芸で使われている色金は、明るいグレー、中間グレー、濃いグレー、そして黒の4種類しかなかったのです。

昔からある象嵌は、地金の半分位を彫って、そこにはめ込む技法で、色や模様表現は、そういう技法で施してあります。その方法ですと模様を続けると外れてしまうので、彫った所から1ミリでもずらして彫らないといけない。

しかし、私の切嵌象嵌という技法は、切り抜いて、はめ込んでろう付けします。そして、その上からまた次の模様を切り抜いて、はめ込んでろう付けする。この技法であれば、どんなデザインも作ることが可能なんです。



制作風景（ろう付け）



制作風景（糸ノコ）

が可能になったのです。

Q 今後どのような作品を創作していきたいですか。「掌中の珠」という言葉がありますね。私は技術よりもそのように誰からも愛される作品づくりをしたいと思います。

親交のあった故増田先生（人間国宝）が「美」というのは知にあらざ、不知にあらざというものだ」と言われていました。本当に美しいものは、知識がある人、ない人、どんな人が観ても美しいものだ。

金工は、一般的に重くて冷たいという印象がありますが、私は、ぬくもりとかあたたかさとか、色彩を感じるデザインでその魅力を伝えることができればいいなと思っています。



第六十回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞  
切嵌象嵌接合せ箱「朝陽」山本 晃

◇重要無形文化財とは・・・

我が国の伝統的な芸能や工芸技術のうち、芸術上または歴史上価値の高いものを重要無形文化財として指定し、これらの技の高度な体現者・体得者とその保持者または保持団体として認定するもの。

※1 切嵌象嵌…金属板にデザインを合わせて切り抜き、別の色彩の金属板をはめ込む技法

※2 接合せ…色彩の異なる金属同士を細やかに組み合わせる技法

# 文化の小径

## 私と合唱



山口県母の合唱連盟 会長  
田中 敏夫 氏

私が音楽の勉強を始めたのは  
高等学校に入学してからでした。  
普通は4歳か5歳前後に始める  
ものですから、とても遅い出発  
でした。

それまでも音楽は好きだった  
のですが、授業で歌ったり合奏  
したりする程度でした。高等学  
校に入学してすぐに合唱部に入  
り、どうせならピアノも弾けた  
らいいだろうなと思うようにな  
りました。故砂田坦先生が音楽  
の授業の担当で合唱部の顧問で  
いらっしやっただけで相談して学  
校のピアノを使わせてもらえ  
ることになり、バイエルの最初か  
ら勉強を始めました。しばらく  
して故田中登先生に声楽とソル  
フェージュも教えていただくこ

ともなりました。

高等学校を卒業後、1年浪人  
して宮崎大学特設音楽課程に入  
学。もちろん授業に合唱があり  
ましたし、サークルの「ブルー  
スカイ合唱団」に入部して合唱  
漬けの毎日でした。さらに、宮  
崎大学を3年で中退して、東京  
芸術大学音楽学部声楽科に入学。  
授業の合唱はオーケストラ伴奏  
の大作が中心で、NHKホール  
のこけら落としで歌った「第9  
交響曲」は忘れられない名演奏  
でした。同時に中央大学と聖徳  
女子短期大学の合同の合唱団「こ  
だま会」の指導もしていました。  
東京芸術大学を卒業して1年  
後に砂田先生の紹介で現在の職  
場である山口芸術短期大学に就

職できました。ほんの少し合唱  
と縁のない時期がありました。が、

31年前から高等学校時代の同級  
生の紹介で「女声合唱花いずみ」  
の指導をするようになりました。  
他にも学校の合唱の授業を担当  
したり、「第9交響曲」の指導や  
ソロをしたり、頼まれて色々な  
合唱団の指導をしたりもしまし  
た。2008年から砂田先生の  
勇退で山口県母の合唱連盟の会  
長をすることになり現在に至っ  
ています。合唱は一人では味わ  
えない喜びがたくさんあります。  
とりわけ美しいハーモニーの魅  
力は言葉では表現できないもの  
です。ぜひ多くの人に合唱の魅  
力を分かってもらいたいもので  
す。恩師である故砂田先生には  
遠く及ばないでしょうが、精一  
杯頑張って山口県の合唱活動の  
一助になっていきたいと思っ  
ています。

### 賛助会員の皆様

平成二十六年四月から九月までに御入会いただいた賛助会員の皆様です。

#### 個人（敬称略・順不同）

- 秋本浩之（山口市） 井上 洋（山口市） 上田俊成（長門市）
- 遠藤徳吉（山口市） 国重敦生（山口市） 黒田節子（下関市）
- 神代祥男（山口市） 田中米吉（山口市）
- 中村克衛（山陽小野田市） 花柳由蝶（山陽小野田市）
- 福永幸子（長門市） 藤麻 功（柳井市） 三吉忠光（宮内市）
- 山崎健司（山口市） 大和 努（山口市） 大和保男（山口市）
- 若柳吉冬貴（防府市）

#### 団体（敬称略・順不同）

- 池坊山口県連合支部（山口市）、有限会社西京ステージサー  
ビス（山口市）、下関市いけばな連合会（下関市）、株式会  
社の舞台美術（山口市）、株式会社山口銀行（山口市）、  
山口商工会議所（山口市）、山彦俳句会（下松市）、幸之会（周  
南市）、リリカ・ヴォカール（周南市）

※御本人の御了解をいただいた方についてお名前を掲載しています。

### 賛助会員を募集しています

山口県文化連盟の活動に御協力いただける賛助会員（個人  
又は団体）を広く募集しています。

年会費 1口 5,000円

●賛助会員の皆様には、会報、その他文化情報誌をお届けします。

●入会受付は随時しておりますが、会員期間は入会日からそ  
の事業年度の3月31日までとさせていただきます。

#### 申込方法

所定の入会申込書兼振込申込書にて年会費のお振り込みをお  
願いたします。詳しくは、山口県文化連盟事務局までお問  
い合わせください。

093-933-2610

### 編集後記

「文化飛翔」は多くの分野別団体に御協力をいただき発  
行しております。「文化」と一言でいいまでも、多岐に  
わたり、どの分野も奥が深く興味が尽きることはありません。  
今、県内各地で開かれていく総合芸術文化祭。文  
化の秋に新しい分野の「文化」に触れてみてはいかが  
でしょうか。